



春里中学校

学校だより 令和7年度 1月号

TEL: 048-683-3458

学校教育目標
自ら学ぶ生徒
思いやりのある生徒
健やかな生徒

FAX: 048-683-8979

「新しい年を迎えるにあたって」

校長 上田泰正

明けましておめでとうございます。保護者、地域の皆様におかれましては、健やかな新年を迎えたこととお慶び申し上げます。また、昨年中は保護者や地域の皆様から本校の教育活動に対して温かい御理解と御支援、御協力を賜りましたことに心から感謝申し上げます。今年も生徒の夢や目標の実現に向けて、日々の生活の中で「希望の登校 満足の下校」を目指し、全教職員一丸となって取り組んで行きたいと思っております。

さて、生徒の皆さんに、年頭に当たり、次の言葉を贈ります。

人一度之を能くすれば 己之を百すべし
(人が1回やるなら 自分は100回やってみる)
人十度之を能くすれば 己之を千すべし
(人が10回やるなら 自分は1000回やってみる)

これは、中国の古典「中庸」の中にある言葉です。

人間の能力というのは様々です。自分が少し他の人よりもできが悪いと感じたら、人が1回でできることを自分は100回しよう、人が10回でできることを自分は1000回しようという心構えが大切なのです。

何事もよい成果を出すためには、一生懸命の努力が必要です。自分の夢や目標の実現に向けて限りない努力を続けてください。

また、中学校時代に将来の夢や希望（目標）を育み、「やるべきことは何か、やるべき時はいつか、やるべき量はどれだけか」を見付け出し、生徒一人ひとりが自己実現に向けて力一杯頑張ってほしいと願っています。3年生は今、自分の進路の実現に向けて慌しい日々が続いています、今は迷わず、ただひたすらに勉強する時です。それはもちろん目指す高校や会社に合格するためでもありますが、この先、人生の岐路に立つとき「勉強でつけた力」と「将来への目標」が必ず皆さんの力となります。最後まで諦めず頑張りましょう。

最後に、3学期は3ヶ月と短いですが、1年間の総まとめをする大切な期間です。

1年生は「校外学習」、2年生は「自然の教室」など大きな行事もあります。3年生は「進路決定」となる受検・受験にのぞむ、中学校生活最後の学期になります。多くのよい思い出を胸に卒業・進級してくれることを願っております。